

## 令和4年の火災発生状況について

### 1 出火状況

#### (1) 出火件数は21件増加

令和4年の1月から12月までの火災は、80件でした。

構成市ごとにみると、宇部市が59件、山陽小野田市が21件で、令和3年と比べ宇部市は17件増加、山陽小野田市は4件増加しています。

#### (2) 建物火災は全火災の47.5%

火災種別でみると、建物火災が38件と最も多く、次いでその他の火災が28件、車両火災が7件、林野火災が6件でした。建物火災38件のうち、住宅・共同住宅が19件、工場が8件、倉庫が5件、物品販売店舗が2件、神社・寺院が1件、車庫が1件、作業場が1件、複合用途防火対象物が1件でした。

### 2 死傷者の状況

火災による死者は1人、負傷者は11人で、令和3年と比べ死者は1人減少、負傷者は2人減少しています。

構成市ごとにみると、宇部市が死者0人、負傷者7人、山陽小野田市が死者1人、負傷者4人でした。

死者は車両火災によるもので、負傷者は建物火災、林野火災、その他の火災によるものです。

### 3 出火原因（速報値）

出火原因別にみると、「たき火」が26件、次いで「たばこ」が4件、「配線器具」が4件でした。

### 4 その他

令和4年は「たばこ」を原因とする火災が4件と令和3年と比べ3件減少しました。

「たばこ」を原因とする火災は、寝たばこや吸い殻の不始末等が該当し、ちょっとした不注意により発生することが多いので、火災を未然に防ぐために、「寝たばこは絶対にしない」、「喫煙後は水等で完全に火を消す」、「灰皿の吸い殻はこまめに捨てる」など、日頃から火災予防を心掛けましょう。

また、令和4年の本消防組合管内の住宅火災による死者は0人でした。

住宅用火災警報器は、就寝中の火災による逃げ遅れを防ぐため宇部・山陽小野田消防組合火災予防条例で「寝室に煙式の住宅用火災警報器を設置」することが義務付けられていますが、本消防組合管内の住宅用火災警報器の設置率は63%（令和4年6月時点）と全国設置率（84.0%）、山口県設置率（78.2%）と比べ低い数値となっています。火災から命を守るために、住宅用火災警報器を設置されていない方は、早期に設置してください。

なお、台所は義務設置ではなく、設置を推奨する場所となっていますが、台所に住宅用火災警報器を設置する場合は、誤報を防ぐため、熱式のものを推奨します。

令和4年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	38	7	6		1	28	80
死者(人)		1					1
負傷者(人)	6		1			4	11
損害額(千円)	57,898	4,712				596	63,206

焼損面積

建 物		林野(a)	その他(m <sup>2</sup> )
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	焼損表面積(m <sup>2</sup> )		
1,084	106	104	31,315

火災原因別火災発生状況

火災原因	建 物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合 計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	2					2	4			5,294
こんろ	2						2			6,416
かまど										
風呂かまど										
炉										
焼却炉										
ストーブ	1						1		1	5,209
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道										
排気管										
電気機器	2						2			52
電気装置		1					1			190
電灯・電話等の配線	2						2			11,420
内燃機関										
配線器具	4						4		1	2,782
火あそび										
マッチ・ライター										
たき火	2		4			20	26		3	576
溶接機・切断機	1						1			
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ			1			1	2		1	
放火		1					1	1		10
放火の疑い	2						2			8
その他	10	1			1	2	14			3,914
不明・調査中	10	4	1			3	18		5	27,335
合 計	38	7	6		1	28	80	1	11	63,206

損害額、焼損面積及び出火原因については、すべての火災原因調査が完了していないため確定値ではありません。

# 宇部市

令和5年1月25日現在

## 令和4年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	27	5	6		1	20	59
死者(人)							0
負傷者(人)	2		1			4	7
損害額(千円)	36,588	661				288	37,537

## 焼損面積

建物		林野(a)	その他(m <sup>2</sup> )
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	焼損表面積(m <sup>2</sup> )		
642	102	104	22,648

## 火災原因別火災発生状況

火災原因	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ	2					2	4			5,294
こんろ	2						2			6,416
かまど										
風呂かまど										
炉										
焼却炉										
ストーブ	1						1		1	5,209
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道										
排気管										
電気機器	1						1			48
電気装置		1					1			190
電灯・電話等の配線	1						1			11,338
内燃機関										
配線器具	4						4		1	2,782
火あそび										
マッチ・ライター										
たき火	2		4			14	20		3	576
溶接機・切断機	1						1			
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ			1			1	2		1	
放火										
放火の疑い	2						2			8
その他	8	1			1	1	11			316
不明・調査中	3	3	1			2	9		1	5,360
合計	27	5	6		1	20	59		7	37,537

損害額、焼損面積及び出火原因については、すべての火災原因調査が完了していないため確定値ではありません。

令和4年(1月～12月)火災発生状況(火災種別ごと)

	建物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合計
件数	11	2				8	21
死者(人)		1					1
負傷者(人)	4						4
損害額(千円)	21,310	4,051				308	25,669

焼損面積

建 物		林野(a)	その他(m <sup>2</sup> )
焼損床面積(m <sup>2</sup> )	焼損表面積(m <sup>2</sup> )		
442	4		8,667

火災原因別火災発生状況

火災原因	建 物	車両	林野	航空機	船舶	その他	合 計	死傷者		損害額(千円)
								死者	負傷者	
たばこ										
こんろ										
かまど										
風呂かまど										
炉										
焼却炉										
ストーブ										
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道										
排気管										
電気機器	1						1			4
電気装置										
電灯・電話等の配線	1						1			82
内燃機関										
配線器具										
火あそび										
マッチ・ライター										
たき火						6	6			
溶接機・切断機										
灯火										
衝突の火花										
取灰										
火入れ										
放火		1					1	1		10
放火の疑い										
その他	2					1	3			3,598
不明・調査中	7	1				1	9		4	21,975
合 計	11	2				8	21	1	4	25,669